

第2回 大仙市若者チャレンジ 応援プロジェクト

編集：佐々木、村上

日時・場所

令和4年9月9日（金） 5・6校時

フォーシーズン（3年生）



大曲高校 OB！！

対象

商業科3年生

大仙市職員4名

講師

秋田大学教育文化学部地域化学科准教授

博士の益満環（ますみつたまき）教授

秋田大学益満ゼミ所属の学生6名

概要

宮城県登米市のシティープロモーションを参考に登米市と大仙市の違いを発見することを目的とする。大仙市の良さや課題を見つけ「大仙市がもっとすごい街になる奇抜なアイデア」を秋田大学の皆さんのアドバイスを参考に商業科生徒が考案した。

生徒の感想

- ・ 2回目の講義を聴いて大仙市と登米市との相違点を見つけることができた。6時間目に行ったワークショップでは、登米市の良い点を踏ま

えた上で自分たちの意見をグループの人に伝えることができた。

- ・宮城県登米市のPR動画は魅力がたくさんアピールされていて、見る人を引きつけていた。様々なPRの仕方があると思うので、大仙市も大曲の花火だけではないということを発信していき、活気あふれる街にしていきたい。



大学生と一緒にグループワークをする生徒たち



意見交流会



登米市の PR 動画